

平成 30 年度 研究成果報告書

Research Achievement Report FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア・アフリカ講座 教授
氏名 Name	竹 村 景 子
専門分野 Academic Field	スワヒリ語学・文学・文化論

主たる研究テーマ Principal Research Subject	(1) スワヒリ語のザンジバル島北部変種の記述研究 (2) サイド・アフメド・モハメドの短編集および戯曲の翻訳
(1) については、タンザニア連合共和国のザンジバル島において過年度にかなり詳細に記述調査を行ったチャアニ変種についてさらに追加項目の調査を行い、それ以外にも、近隣のキベニ変種およびヌングィ変種の記述調査を行った。また、科研プロジェクトにおける研究協力者である宮崎久美子氏のフィールドである南部県にも同行し、ジャンビアニ変種およびパジェ変種の記述調査にも立ち会った。これらの調査結果および過年度の調査データも含めて、2018 年 7 月には南アフリカ共和国で開催された Sintu（国際バントゥ諸語学会）において、また、8 月にはモロッコで開催された WOCAL（世界アフリカ言語学会議）において、「ザンジバルにおけるスワヒリ語諸変種」に関して学会発表を行った。また、10 月には東京外国語大学 AA 研のプロジェクト「スワヒリ語諸変種にみられる多様性とダイナミズムへのアプローチ」の研究会において発表を行った。いずれの発表においても、出席者から多くの有益な質問・コメントを得られた。これらの研究成果は近く英語とスワヒリ語で研究誌に掲載されることになっている。合わせて、12 月末には『ニューエクスプレスプラス スワヒリ語』を上梓した。これをもって、標準スワヒリ語のテキスト編纂についても一定のまとめ作業が行えたと言える。 (2) については、(1) の研究に割く時間が多くなったために思うように進めることができなかったが、2019 年 3 月には作家サイド・アフメド・モハメド自身へのインタビューを予定しており、次年度の研究にこのインタビュー結果を生かすことができると考えている。彼の短編集 <i>Sadiki Ukipenda</i> の数篇および戯曲 <i>Amezidi</i> の翻訳については、次年度に草稿ができあがるように努めたい。	